

日本感情心理学会 2026 年度総会 議事録

日時：2026 年 4 月 26 日（日）11:45～12:50

会場：名古屋大学東山キャンパス 豊田講堂 ユニバーサルクラブ（2 階）

総合司会：有光 興記（理事長）

議長：木村健太（第 34 回大会実行委員会）

議事に先立ち、2025 年度 第 34 回大会実行委員会の木村 健太先生よりご挨拶をいただいた。その後、木村先生が議長として選出された。

【審議事項】

1. 規程の改正について

- ・有光理事長より会則の改正について説明があり、審議の結果、承認された。

2. 2025 年度の決算案

- ・有光理事長より説明があり、審議の結果、承認された。
- ・阿部監事・谷口監事より監査報告（代理：有光理事長）があり、正確かつ妥当であると認めたことが報告された。

3. 2026 年度の予算案

- ・有光理事長より説明があり、審議の結果、承認された。

【報告事項】

1. 会勢報告

- ・有光理事長より、資料に基づき、現在の会勢が報告された。

2. 2025 年度（第 33 回）大会（宇都宮ライトキューブ）の会計報告

- ・木村常任理事（第 33 回大会実行委員会委員長）より、2025 年度（第 33 回）大会の会計報告がなされた。

3. 各委員会報告

- ・学術プログラム委員会（年次大会／セミナー）

一言学術プログラム委員長より、資料に基づき、学術プログラム委員会活動および 2026 年 4 月 13 日に開催されたセミナーについて報告された。

- ・機関誌刊行委員会

各編集委員会からの報告とする。

- ・感情心理学研究編集委員会

白井副編集委員長より、編集委員会活動に関して、学会誌への投稿数および審査状況の推移、編集状況、編集委員（任期満了、新規就任）などについて報告があった。そのほか、J-STAGEの早期公開について、33巻2号から開始したこと、即時オープンアクセス化への対応に関するものとして、著作権関連規程等の改訂を行った旨、報告があった。

・エモーション・スタディーズ編集委員会

蔵永委員長より、編集委員会活動に関して、ESの発行状況、編集状況編集委員（任期満了、新規就任）などについて報告がなされた。また、特集の企画応募を促すため、学会ホームページの応募要項を加筆したこと、ESでも感情心理学研究と同様、J-STAGE投稿審査システムの使用を検討中であることが報告された。

・倫理委員会

昨年度に引き続き、活動が必要な案件は生じていないことが報告された。

・ECR会

小林理事より、ECR会として、2025年度から活動を継続しており、昨年度に比して参加者数が大きく増えていること（65名）、大学院生（修士・博士）が割合として多いことなどが報告された。

4. 来年度以降の大会開催

- ・有光理事長より、2027年度に開催される大会について、大会実行委員会委員長は中西大輔先生（広島修道大学）、会期は2027年8月20日（金）—22日（日）（予定）とすることが報告された。また、2028年度（第36回）大会は大分大学（大会実行委員会委員長：村上裕樹先生）で開催予定であること、2029年度以降は交渉中であるとともに、立候補を受付中であることが報告された。最後に、2026年度大会（第35回大会）実行委員会委員長の中西大輔先生よりご挨拶があった。

【表彰関係】

- ・有光理事長より、各賞の授賞者について報告がなされた。

・優秀論文賞：

向井 智哉先生・湯山 祥先生・貞村 真宏先生・松木 祐馬先生・綿村 英一郎先生（対象論文は以下のとおり）

特定少年の実名報道がシャーデンフロイデおよび量刑判断に及ぼす効果（第32巻2号）

小野島 昂洋先生（対象論文は以下のとおり）

羞恥感情の測定における信頼性——一般化可能性理論を用いた検討——（第32巻2号）

・学術貢献賞

該当者なし

・大会発表賞

- ・優秀研究賞：高山 彩先生（共著者：山口 幸生先生）

題目：潜在連合テストは姿勢と感情の結びつきを示す——事後妥当性の検証——

- ・ 若手優秀研究賞：藤澤 壮太郎先生（共著者：大隅 尚広先生）

題目：共感性は過失を自己に帰属させるか？——予測できない他者の苦痛における
Intentional Binding と共感性の関連——

・ 精励発表賞

- ・ 林 萍萍 先生（2020, 2022, 2023, 2024, 2025 年度の発表）
- ・ 金澤 佑先生（2021, 2022, 2023, 2024, 2025 年度の発表）
- ・ 山本 晶友先生（2020, 2021, 2022, 2024, 2025 年度の発表）
- ・ 小林 亮太先生（2020, 2022, 2023, 2024, 2025 年度の発表）
- ・ 石川 遥至先生（2018, 2019, 2020, 2023, 2024 年度の発表）

以上